



同友会の活動  
はこちらの  
QRコードか  
らご覧いた  
だけます。▶



2024年  
**7**  
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

# 2024年度活動がスタート 各支部総会を開催

五月は各支部で「支部総会」を開催し、新年度の役員をはじめ、活動方針や予算などが審議承認されました。

前橋支部は二十二日に開催。支部長に中央キャリアネット(株)・小池氏が再選され、活動方針を「良い例会を通じて、仲間を増やそう!」としました。

第二部では「共に創る次世代ビジョン」と題して、ジェイ・ティール・キユー(株)・谷川氏が講演しました。

高崎支部は三十日に開催。支



部長に(株)SKYマネジメントコンサルティング・鈴木氏が再選され、活動方針を「全員前めり!」としました。第二部例会では「経営筋を鍛えろ!」と題して、各社の経営課題などを交流しました。

伊勢崎支部は二十一日に開催。支部長に合同会社ユリア・本多氏が再選され、活動方針を「あらゆる方法で学び続けよう」としました。第二部では「社員エンゲージメントはなぜ崩壊したのか?」をテーマに、本多

支部長が報告しました。

桐生支部は二十二日に開催。支部長に(株)ハセイプランニング・周藤氏が再選され、活動方針を「学ぼう!交流しよう!仲間を増やそう!」としました。第二部では経営目標交換会を実施し、参加者全員が経営目標を発表しました。

太田支部は二十四日に開催。支部長に(有)神保商会・神保氏が再選され、活動方針を「経営課題解決

のために同友会を使い倒そう」としました。第二部では「変わらなきゃ変えられない」をテーマに、(有)小板橋産業・小板橋氏(富岡安中支部)が自身の経営体験を報告しました。

沼田支部は二十八日に開催。支部長に(有)夜野きのこ園・金子氏が再選され、活動方針を「経営者の責任を果たす」としました。第二部では恒例の「経営目標交換会」を行い、単年度の経営目標を発表し合いました。

渋川吾妻支部は二十日に開催。支部長に池沢自動車整備工場・池沢氏が再選され、活動方針を「行動しよう、一歩前へ」としました。第二部例会では「同友会のおかげで今がある」と題して、(株)サンテックス・田村氏(代表理事)が報告しました。

富岡安中支部は十七日に開催。支部長に(株)山一製作所・佐藤氏が再選され、活動方針を「知りあい学び合える仲間の輪を広げ、地域と企業を元気にしよう!!」としました。第二部では「経営指針と日常をいかに連動させるか」をテーマに、(株)KOTOYA・豊田氏(大阪同友会)に報告いただきました。(各支部とも新年度役員一覧は本紙次頁から紹介しています)

# 各支部役員紹介

(正副支部長のみ・敬称略)

## 前橋支部

〔支部長〕  
中央キャリアネット(株)  
社長 小池 正律

〔副支部長〕  
サラフジ(株)  
社長 佐藤 孝志

(株)アルファイー企画  
取締役 神谷 幸広

(株)五洲園  
社長 萩原 隆史

N's Peducation  
代表 高屋敷奈央

## 高崎支部

〔支部長〕  
(株)skymマネジメントコンサル  
ディング  
社長 鈴木 智統

〔副支部長〕  
(株)成電工業  
社長 瀧澤 啓

(株)モハラテクニカ  
常務 茂原 慎吾

(株)石井工機  
社長 石井 安美

関東興業(株)  
社長 佐藤 浩二

## 伊勢崎支部

〔支部長〕  
合同会社ユリア  
代表 本多 宏弥

〔副支部長〕  
税理士事務所sk y  
所長 小林 潤

(有)アーバンスペース  
社長 榎原 栄一

(株)エステイビー  
社長 杉崎 由里

(株)小淵警備保障  
社長 小淵豊太郎

(有)スワーパーレション  
社長 諏訪 康彦

(有)ビクトリー  
社長 根岸 拓哉

(株)中島  
取締役 中島 将太

## 桐生支部

〔支部長〕  
(株)ハセイプランニング  
専務 周藤 亮佑

〔副支部長〕  
アライ商会(株)  
専務 徳井 勝行

(有)岡田電気設備  
岡田 隆宏

## 太田支部

〔支部長〕  
(有)神保商会  
専務 神保 豊

〔副支部長〕  
(有)橋田機設  
社長 橋田 康宏

(株)アミイダ  
専務 阿久戸英男

Nicolulu  
代表 渡辺真由美

## 沼田支部

〔支部長〕  
(有)月夜野きのこ園  
社長 金子 崇範

〔副支部長〕  
(有)果実庭  
社長 桑原 裕和

(有)農園星ノ環  
社長 星野 高章

## 渋川吾妻支部

〔支部長〕  
池沢自動車整備工場  
池沢 孝介

〔副支部長〕  
行政書士小鮎法務事務所  
代表 小鮎 博

## 富岡安中支部

(株)オーケーコーポレーション  
社長 妹尾 尚樹

〔支部長〕  
(株)山一製作所  
社長 佐藤 茂樹

〔副支部長〕  
(有)下仁田納豆  
社長 南都 隆道

(株)ビット  
社長 柳澤 哲也

(株)ヒルズ伊勢崎  
社長 石原 秀樹

### 各支部の活動方針

- 【前橋支部】『良い例会を通じて、仲間を増やそう!』
- 【高崎支部】『全員 前のめり!』
- 【伊勢崎支部】『あらゆる方法で学び続けよう』
- 【桐生支部】『学ぼう! 交流しよう! 仲間を増やそう!』
- 【太田支部】『経営課題解決のために同友会を使い倒そう』
- 【沼田支部】『経営者の責任を果たす』
- 【渋川吾妻支部】『行動しよう、一歩前へ〜仲間と共に楽しく成長〜』
- 【富岡安中支部】『知り合い学びあえる仲間の輪を広げ、地域と企業を元気にしよう!』

アルミ精密部品の切削加工メーカー

## 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

Que Project inc.   
合同会社キュー・プロジェクト   
 ▶リクルーティングプランニング   
 ▶デザインツール制作   
 <https://que-project.co.jp>

# 第3期働く環境づくり勉強会(第1回/オープン例会)

## 経営労働委員会

四月二十二日(月)、同友会事務所・会議室を会場に「第三期働く環境づくり勉強会(第一期)」を開催。前年度も好評だった経営労働委員会設置による同勉強会は、四月から七月までの全四回で計画されており、第一回の今回はオープン例会として企画・運営されました。

長・青山拓巳氏の三名が、評価制度の作成に取り組んだ経緯や現在までの進捗状況、作成過程でのエピソードなどを率直に語りました。コーディネーターを務めたのは、(株)Philosophy × Arts、代表取締役・猪瀬慶久氏。それぞれの自己紹介&会社紹介に続き、コーディネーターの猪瀬氏がパネラー三名に質問を投げ掛けるスタイルで進行。評価制度に取り組みきつかけや良かったことについては「事業を永続するため、社内制度として必要と感じていた」「社員は何を評価されているか分からない。働きがいややりがいを明確にしたかった」「社内を横断して会議をすることで、部署間のつながりが深まった」「仕事を覚えようという意識が高まった。特に若い社員が積極的に」などの意見が出されました。



開会挨拶・趣旨説明に続き、「社長と社員でつくる評価制度」と題したパネルディスカッションが行われ、パネラーの(株)アイテクスシステム、代表取締役・戸塚美秀氏、(株)成電工業、部長・山田和重氏、(株)ビット、課

長・青山拓巳氏の三名が、評価制度の作成に取り組んだ経緯や現在までの進捗状況、作成過程でのエピソードなどを率直に語りました。コーディネーターを務めたのは、(株)Philosophy × Arts、代表取締役・猪瀬慶久氏。それぞれの自己紹介&会社紹介に続き、コーディネーターの猪瀬氏がパネラー三名に質問を投げ掛けるスタイルで進行。評価制度に取り組みきつかけや良かったことについては「事業を永続するため、社内制度として必要と感じていた」「社員は何を評価されているか分からない。働きがいややりがい

「評価基準の調整、評価者の教育、評価のフィードバックなどに時間がかかる」などの意見が出されました。良い面・大変な面を含め、実践を踏まえたパネラーの生の声は大いに参考になったものと思います。



一方、大変だったこと・苦労している点については「まずは価値観を共有しないと会議が進まない」「通常業務もあり、なかなかメンバーの予定が合わない

参加者アンケートには「三者三様、正解は一つではなく、会社によって違う」「評価制度は経営指針を浸透させる手段にもなる。全てはつながっている」「つくって終わりではなく、ブラッシュアップし続けることが大切」「働く環境を社員と一緒に毎年見直し、時間を掛けてつくり上げていくものと感じた」などの感想が綴られていました。

# 青年F振り返り例会。

## 企業×学生 本音トーク

### 青年部

青年部は、六月十七日(月)、同友会事務所会議室を会場に「第一〇回関東甲信越青年経営者フォーラム山梨、振り返り例会」を開催しました。

また。企業側二十一名、学生側十三名の総勢三十四名が参加し、それぞれの立場から「働くこと」について率直な意見交換を行い、世代間で変わるその意義や目的などを共有しました。

本例会は、県外での活動や学びを持ち帰り、不参加だった会員への共有(アウトプット)を行い、学びの定着と経験値の蓄積を目的に企画されました。参加した会員の熱のこもった感想はもちろん、今後の活動へ生かされる反省点も数多く発表されました。今後も行事毎に振り返りを行い、青年部会員から支部例会や他の同友会活動へフィードバックしていく予定です。

今回も数多くの学生さんが企画運営に関わってくれた「本音トーク」。今後も参加する学生の輪、企業の輪が広がり、さらなる発展が期待されます。



「企業×学生 本音トーク」は、六月十九日(水)、共愛学園前橋国際大学を会場に開催しました。第七回目となる今回は、運営に携わる学生たちとの打合せ中に出た素朴な疑問「働くってなに？」をテーマに掲げ

# 社員のエンゲージメントはなぜ崩壊したのか？

第39回伊勢崎支部総会



五月二十一日(火)、プラザ・アリアを会場に第三十九回伊勢崎支部総会を開催。総会議事が滞りなく承認された後、第二部・基調報告では「社員のエンゲージメントは、なぜ崩壊したのか？」自身の思い込みと女性幹部の難しさ」と題し、合同会社ユリア、代表・本多宏弥氏(伊勢崎支部長)が自身の経営体験を語りました。

社員のエンゲージメント向上に注力し、一時期は他社もうらやむチームワークを構築してきたはずの同社。しかし、今年一月、立て続けに幹部社員から退職願が…。この緊急事態を打開するための取り組みやエンゲ

ジメントのあり方など、今まさにリアルタイムで起きている状況を含めて赤裸々に報告しました。参加者アンケートには「自社でも起こりうる話。ハッとさせられた」「社長と社員の意識のギャップを痛感」「経営者の責任。経営者が学び続けるしかない」などの感想が綴られていました。

第三部・懇親会では、参加者の健勝と会員企業・伊勢崎支部の発展を祈念して乾杯。本多氏の同友会らしい体験報告のおかげもあり、新年度のスタートに相応しい支部総会となりました。

# 同友会のおかげで今がある！

第20回渋川吾妻支部総会

五月二十日(月)、ホワイトパークを会場に第二〇回渋川吾妻支部総会を開催。総会議事終了後の第二部例会では、群馬同友会・代表理事を務める(株)サンテックス、代表取締役・田村徳良氏が「同友会のおかげで今がある！」気づきと学び、そして実行」をテーマに自身の経営体験を語りました。

同友会入会から現在までの歩みを、自社の経営課題や業績推

移を振り返りながら報告した田村氏。新年度の渋川吾妻支部活動方針「行動しよう、一歩前へ」になぞらえ、「一つ行動を起こせば、次の課題が必ず見えてくる」と語りました。また、経営指針の重要性と、それに基づく人事制度や工場改革、事業承継などの各種取り組みを紹介。最後に「同友会は全てが学びの場。ぜひ能動的に、行動につなげていってほしい」と参加者に投げ



掛けました。例会終了後は部屋を移動して懇親会を開催。新年度を迎え、改めて会員同士の親睦・交流を図ったほか、田村氏が入会して間もなくの懐かしい話題でも盛り上がりました。

# 変わらなげや変えられない

第37回太田支部総会

五月二十四日(金)に開催された太田支部総会では、第一部・総会議事(有)神保商会、専務・神保豊氏が支部長に再任し、活動方針を「経営課題解決のため

に同友会を使い倒そう」としました。第二部では「変わらなげや変えられない」笑顔のある場所を追い求めて」と題して、(有)小坂橋産業、代表取締役・小坂橋哲也氏(経営労働委員長/富岡安中支部)が体験報告を行

ました。入社から同友会との出会い。また事業承継から今日までの歩みを赤裸々かつ熱量を持って報告する小坂橋氏。例会での学びはもちろん、経営指針をつくる会で成文化した経営指針書を軸に社内でも奮闘するリアルな経営者像がそこにありました。

参加者アンケートには「周りを変えるのではなく、まず自分が変わる事、重要で難しい」「心のこもった報告、明日から気持ち新たに頑張りたい！」といった感想が記されています。



# 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

## 【廃棄物処理を一元管理】

(株)ナカダイ

産業廃棄物の中間処理を手掛けるナカダイグループ(株)ナカダイ、代表取締役・中台澄之氏/高崎支部所属)は、顧客企業から回収した廃棄物の管理、分析、リユース(再利用)やリサイクル(再生)を一手に引き受ける体制を整えた。前橋市の自社工場に分析ツールや廃プラスチックを再生素材に加工する設備を導入。廃棄物の処理や再利用に加え、再生も自社で手掛け、循環型の事業を推進する企業のニーズに応える。向こう1年で5社前後の受注を狙う。

グループの廃棄物処理会社であるナカダイの粕川工場(前橋市)に、回収した廃棄物を分析する情報管理ツールを導入した。品目ごとに、どのような素材がどの程度含まれるか、どのような手法が最適かを分析し、顧客企業にフィードバックする。循環型に適した素材や製品設計への改善提案にもつなげる。 [5/24付日経]

## 【前橋で活力朝礼コンクール】

(株)ホテル松本楼

第17回活力朝礼コンクール(県倫理法人会主催)が前橋市の県公社総合ビルで開かれ、会員企業ら7チームが日頃の朝礼の成果を披露した。渋川市の(株)ホテル松本楼(代表取締役社長・松本光男氏/沼田支部所属)が最優秀賞に輝いた。

メンバーの姿勢や声量、笑顔、進行のスムーズさなどをポイントに審査した。各チームは「おはようございます」「いらっしゃいませ」といったあいさつや、企業理念などを唱和した。 [5/28付上毛]

## 【「ゆみまる」が初出荷】

赤城フーズ(株)

県が育成したウメの新品種「群馬U6号」が今季、初出荷を迎えた。「豊かに・実がなる・丸くてマルチなウメ」という特徴にちなみ「ゆみまる」と名付けられた新たなウメは、減少傾向にあるウメの収量確保に加え、主力品種である白加賀の受粉樹としての期待も大きい。

本年度は1トンのほどの出荷が見込まれており、漬物を製造販売する赤城フーズ(株)(代表取締役社長・遠山昌子氏/前橋支部所属)によって、カリカリ梅に加工して販売される予定。「ゆみまる」の試験段階から携わった同社の遠山昌子社長は「種が丸いので食べやすく、実が小ぶりでカリカリ梅に適している」と評価する。

同社では県内の加工メーカーと共に、カリカリ梅の認知度や消費拡大に取り組んでおり「『カリカリ梅といえば群馬』というイメージを広げていきたい。そのためにも、自家受粉できるゆみまるの拡大に期待したい」と話している。 [6/1付上毛]

## 【牛乳月間でイベント】

須藤牧場

6月の牛乳月間に合わせて牛乳の消費拡大を促すイベント「MOO CAFE(ムーカフェ)牧場」が1日、前橋市住吉町の「MOO CAFE」で始まった。牛の模型で疑似搾乳体験ができるほか、手作り雑貨の購入やスタンプラリーなどが楽しめる。29日まで。牛乳販売のヘルシーミルク、須藤牧場(代表・須藤晃氏/前橋支部所属)、同カフェが協力して実施。 [6/2付上毛]

## 【36店が自慢の品】

(有)下仁田納豆

下仁田町内外の商店や飲食店が集う「スマイルマル

シェ」が16日、同町馬山の(有)下仁田納豆(代表取締役・南都隆道氏/富岡安中支部所属)南田本店で開かれた。近くの下仁田あじさい園を訪れた観光客らが自慢の品を買求めた。

36店がブースを設け名産のこんにゃくや桑茶、玄米のおにぎり、クラフトコーラを売った。来場者は出店者との会話を楽しみ、目当ての品を探した。

下仁田納豆が6月と12月の年2回開いている。周辺の花弁農家を応援しようとアジサイやシクラメンを並べたのが始まりで、年々規模を大きくしてきた。今回が8回目。

同社の南都由美さんは「町の玄関口である馬山でイベントをすることで下仁田の『いいもの』を知ってもらいたい」と話した。 [6/17付上毛]

## 【昭和村、高齢者の買い物支援】

(株)サンモール

高齢者らの買い物を支援するため、昭和村は2年前に閉店した「スーパーこいけ昭和店」の土地と建物を、北毛地域で食品スーパーを展開する(株)サンモール(代表取締役・藤野晃嗣氏/沼田支部所属)に貸与する。開会中の村議会6月定例会に関連議案を提出しており、可決後に本契約を結ぶ予定。

貸与期間は7月1日から2029年6月30日までの5年間で、月の売り上げの1%を賃料とする。今月28日に改修工事が完了する見込みで、7月11日のオープンを予定している。

村はサンモールと仮契約を締結済み。サンモールの藤野社長は「地域に密着し、皆さまの日々の生活を豊かにしていきたい」と話した。 [6/17付上毛]

## 【私募債寄付】

(株)ユニマーク

(株)ユニマーク(代表取締役・尾花靖雄氏/桐生支部所属)。桐生信用金庫の「きりしんSDGs私募債『ちいきのミライ』」で桐生天沼小に用品運搬ワゴン1台、電子てんびん2台(6万円相当)。 [6/21付上毛]

## 【所属支部変更】

(株)アミイダ、代表取締役・阿久戸洋希氏(太田支部所属)は、この度、「伊勢崎支部」に所属支部を変更しました。

## 【事務所移転】

(株)プロタゴワークス、取締役・野尻浩美氏(高崎支部所属)は、この度、下記の通り事務所を移転しました。  
〒370-0069 高崎市飯塚町465-1 セツティエム高崎B102

## 【事務所移転】

ケルン(株)、代表取締役・乗附和子氏(富岡安中支部所属)は、この度、下記の通り事務所を移転しました。  
〒370-0074 高崎山下小鳥町83-3 アルディハウスC101



私たちは、勤労・静観の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288



### 第2回 理事会報告

日時 六月四日(火)

※今回も同友会事務所とオンライ  
ン併用のハイブリッド開催  
となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/田村、町田、杉  
崎、阿久戸、吉池、理事/小坂  
橋、石原、小柴、佐藤、高屋敷、  
小池、鈴木、本多、周藤、神保、  
金子、池沢、佐藤、村岡、関口、  
事務局/阿久澤、竹内(役員計  
二十名)

#### 【議事】

吉池副代表理事が議長をつと  
め、田村代表理事挨拶のもと、  
第二回理事会開会。

#### I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の  
案内報告  
各組織担当者より、活動報告  
や今後の計画、依頼事項などが  
ありました。

#### 2. その他

①七月四・五日に開催される  
「中同協第五六回定時総会in宮  
城」の参加案内がありました。  
②総務会より、八月六日「役員  
研修交流会」の開催概要の説明  
と合わせ、理事・各支部運営委

員への参加依頼がありました。

#### II. 審議・承認事項

1. 共愛学園前橋国際大学 企  
業人オムニバス講座の依頼につ  
いて

共愛学園前橋国際大学より、  
企業人オムニバス講座における  
講師派遣の依頼があり、これを  
承認しました。また、合わせて  
各支部への登壇者選任依頼が共  
同求人委員会よりありました。

2. 入退会者承認と仲間づくり  
推進について

前回理事会以降の退会者二名  
を承認。会員数は五三〇名とな  
りました。

#### III. 意見交換・その他

##### 1. 意見交換

町田代表理事の問題提起を受  
けて「現在の厳しい採用環境を  
どう捉えているか」「各社の採  
用・教育・定着の取り組み」に  
ついて意見交換を行いました。

##### 2. 第三回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催  
することが確認され、議長は阿  
久戸副代表理事が担当すること  
になりました。

■日時/七月二日(火)

■会場/同友会事務所

+ ウェブ(併用)

## 電子帳簿保存法・インボイス制度対応

統合型クラウド財務管理システム

# KEEPERClub

同友会 高岡支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377



環境を思う、未来を想う  
あらためて誓う  
上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精度で美しい仕上がり  
「水なし印刷」システム  
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を  
オンデマンド印刷  
オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp  
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



## 補助金 助成金 を活用して 勤怠管理システムを 導入してみませんか？

こんなことができるようになりますよ！

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業！採用がしやすくなる



資料  
請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)  
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町 3-10

## 軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

# 株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2  
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102  
URL http://kk-sanei.net/